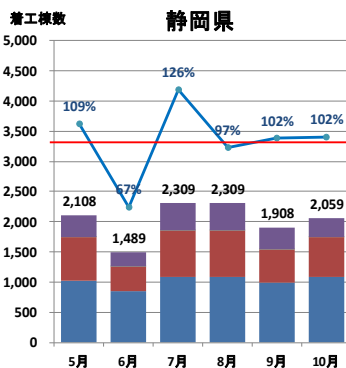
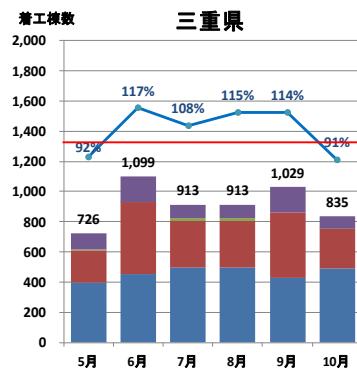
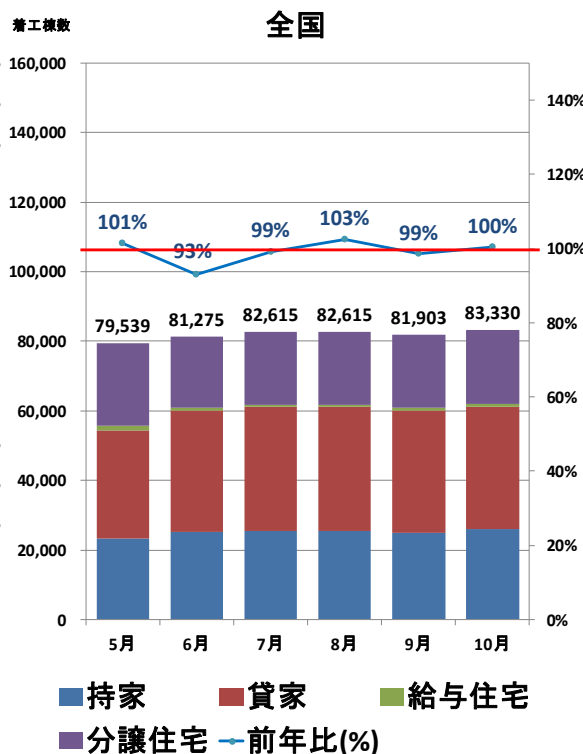
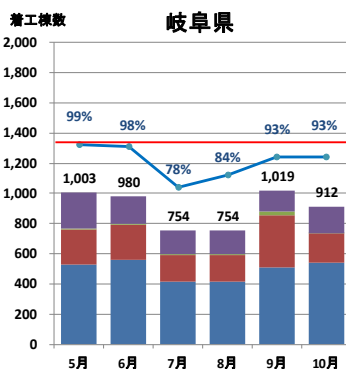
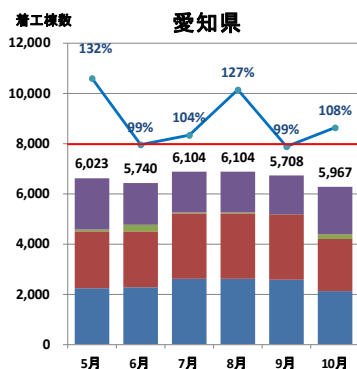


## 東海4県の着工推移



■持家 ■貸家 ■給与住宅  
■分譲住宅 ▲前年比(%)

出典:着工データ 国土交通省

# 経済産業省 資源エネルギー庁が 「ZEH支援事業 調査発表会2018」を開催



今年度より、環境省、経済産業省、国土交通省が連携してZEHの普及を推進し、「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業」を行っている環境共創イニシアチブ(SII)が、経済産業省、環境省による支援事業について、これまでの事業推移や申請状況、ZEHのエネルギー使用状況に関する調査・分析結果を通して今後の課題やテーマを広く共有する場として11月28日(東京)、12月3日(大阪)に開催された調査発表会2018の発表会資料をSIIのホームページへ掲載しています。

## 掲載資料 目次

- 第1部 基調講演と連携施策について
- 第2部 ZEHビルダー/プランナー連絡会2018
- 第3部 戸建住宅に係るZEH補助事業について
- 第4部 集合住宅に係るZEH補助事業について
- 巻末資料



※詳細は環境共創イニシアチブ(SII)ホームページでご確認ください([http://sii.or.jp/zeh/conference\\_2018.html](http://sii.or.jp/zeh/conference_2018.html))

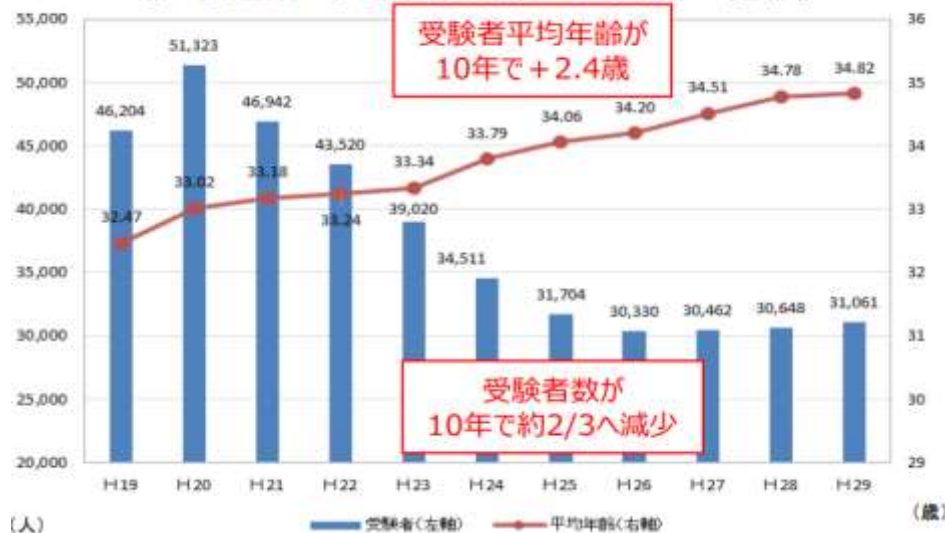
# 改正建築士法案が成立

建築士試験の受験資格を見直す改正建築士法が2018年12月8日、参議院本会議で可決、成立しました。

近年の一級建築士試験は、受験者数の急減に加え、受験者の高齢化が顕著。実際に業務を行っている建築士の高齢化が進んでおり、この傾向が続けば建築物の安全性を確保するという重要な役割を担う建築士人材の確保が困難となることが背景にあります。

今回の改正法では、試験合格後、建築士名簿への登録時までに実務経験を積みばよいことになり、実務経験がなくても建築士試験を受験できるようになります。これにより若年層の早期受験が可能になります。

【一級建築士試験受験者数・平均年齢の推移】



改正法は公布から2年以内に施行されるとしており、早ければ2020年度の試験から適用される見通しです。

## 制度創設後、初めて「安心R住宅」の流通状況調査

国土交通省では、「不安」「汚い」「わからない」といった「中古住宅」のマイナスイメージを払拭し、既存住宅の流通を促進するため、消費者が安心して購入できる物件に国が商標登録をしたロゴマークの使用を認める「安心R住宅」制度を本年4月1日より運用開始しました。

今般、登録事業者団体に制度の実施状況を調査したところ、本年9月末時点で482件の既存住宅が「安心R住宅」として流通(広告に標章が使用される等)していることが確認できました。

「安心R住宅」制度の実施状況(安心R住宅調査報告書※3の提出件数)



安心R住宅調査報告書提出件数	合計	内訳	
		リフォーム済	リフォーム提案
	482	407	75